# 【第 116 回】防災カフェ


ビワエン君

## 助かった命を守るクルマへ
### ～災害関連死から考える未来のクルマと暮らし～

大きな災害から助かった命が、その後の避難生活で失われる「災害関連死」。その実態を踏まえ、クルマが命を守るために果たせる役割を考えます。クルマを単なる移動手段としてではなく、日常の暮らしを支え、災害時にも命を守る存在として、平時からどのように備えていけばよいか、皆さんと一緒に考えます。

**ゲスト** 関西大学 社会安全学部 教授　奥村（おくむら） 与志弘（よしひろ）　さん

人と防災未来センター研究員、京都大学助教などを経て現職。災害から助かった命を、その後の避難生活で失う、いわゆる「災害関連死」の問題に取り組んでいます。内閣府の南海トラフ巨大地震対策に関する検討会や、滋賀県地震被害想定調査検討委員会などに参画。さらに、地域と企業が連携して防災に取り組むための仕組みづくりや、日常生活と災害時の双方に役立つ「フェーズフリー」の普及促進など、国の防災政策の検討にも携わっています。企業向けの講演などを通じて、防災を社会や企業の新たな価値につなげる取り組みにも力を入れています。



**ファシリテーター** 滋賀県防災危機管理局 防災対策室 防災企画係
山本（やまもと） 雅貴（まさたか）　さん

日　　時　令和 8 年 12 月 2 日(水) 18:30～20:00
参加方法　会場(滋賀県危機管理センター 1 階エントランスホール)または
Web 会議用 Zoom でご参加ください。

参加希望者は、下記アドレスまでメールをお送りください。
E-mail:bousai-cafe@pref.shiga.lg.jp
中止する場合は当日 14 時までにHP(滋賀県防災カフェで検索)でお知らせします。

(問合先)滋賀県知事公室 防災危機管理局
〒520-8577 滋賀県大津市京町四丁目1－1電話 077-528-3438